

広報

# あしや

1996年 6月15日号  
(平成8年)

No.702

毎月1日・15日発行

発行/芦屋市役所(広報課)

☎0797-31-2121

〒659 兵庫県芦屋市精道町7番6号



芦屋川河口での水防工法訓練

市では、六月三日(月)午前九時から十一時三十分まで、梅雨時の長雨に備えた防災訓練を実施しました。今回の訓練では、昨年八カ所に設置した土石流流出を知らせるワイヤセンサーを起動させ、一分間サイレンを鳴らしました。併せて、広報車による避難勧告放送を行い、市民のかた約五十人が西山幼稚園や山手小学校へ避難しました。また芦屋川河口では、土のうを積み上げる訓練も行いました。

訓練実施にあたり、三条町自治会・山芦屋町自治会・山手町自治会



## 復興対策支援を 国へ要望

市では、平成八年を「復興元年」と位置づけ、震災を乗り越え、新しいまちを創造するため、被災者の生活再建を最優先に復興事業に取り組んでいます。しかし、震災による市税収入等の大幅な減収と、災害復興事業を短期に集中的に実施する必要があることから、市の財政は極めて厳しい状況にあります。

そこでこのような厳しい財政状況を克服し、震災復興事業を成し遂げるために「芦屋市行政改革大綱」を策定し、事務事業の見直しなど行政改革に取り組む一方、これまでさまざまな機会を通じて国や県に対し

財政的支援の要請を行ってきました。去る五月二十日には、北村市長が、被災市民の切実な願いにこたえ、一日も早い生活再建を図るため、西宮市・宝塚市の両市長とともに、国に対しなお一層の支援を求める陳情を

行いました。陳情先と主な陳情内容は右記のとおりです。

▼問い合わせ 企画財政部企画調整担当 ☎2005

## 土砂災害にそなえ、 防災訓練を実施

市立芦屋高校仮設住宅入居者の皆さん、消防団・芦屋警察署・あしや聖徳園などのご協力をいただきました。

▼問い合わせ 防災対策課 ☎2093

## 震災モニュメントの贈呈式

震災の記憶と教訓を永遠に留めたいと願う「震災モニュメント」が、芦屋川ロータリークラブから市に寄贈されることになりました。贈呈式(除幕式)を下記のとおり行いますので、ぜひご参加ください。

■日時 6月29日(土)午前11時～  
■場所 芦屋公園(浜芦屋町)

問い合わせ 秘書課 ☎38-2000

## 阪神間都市計画変更案の縦覧

南芦屋浜地区に係る排水区域、終末処理施設および下水管渠の追加変更をするため、「阪神間都市計画(芦屋市国際文化住宅都市建設計画)下水道」の変更案(芦屋市決定)について、次のとおり縦覧します。

■縦覧期間 6月18日(火)～7月1日(月) 執務時間中  
■縦覧場所 都市計画課(松ノ内町1-10-105、ラリーブ2階)  
■その他 この案についてご意見のある市民および利害関係人は、縦覧期間満了の日までに芦屋市長あて意見書を提出することができます。

問い合わせ 都市計画課 ☎38-2073

## 「温度差」の解消のために 市長からのメッセージ 7

去る五月二十日、西宮宝塚の市長さんと一緒に国へ今回で四度目の要望に行っていました。この三市は、ともに税収が多いため、普通交付税の不交付団体であり、富裕な団体として取り扱われています。従いまして、交付団体とは国からの税の配分について大きな差があります。

例えば、事業費五百億円、土地区画整理事業を進める場合、交付団体では最高八六%が国庫補助金と普通交付税でまかなわれますが、不交付団体では五〇%しかなく、あと二百五十億円は市税などの自主財源で負担しなければなりません。

今回の三市要望は、主に住宅に困窮する被災者に対する住宅対策、被災者の生活支援対策や、震災復興事業にかかる財政支援措置など、二十項目にわたっており、国からの回答としては、公営住宅入居者への家賃補助の要望に対しては「震災復興基金が利用できないのか」と、また民間住宅を借りている人への家賃補助については「きわめて難しい」との国の見解であり、非常に厳しいものがあります。

よく、国の震災支援について「温度差」があるといわれます。各省担当者には理解はしていただいておりますが、震災から五百日たった今日では、全体的にはもう震災は「過去」になりつつあるように感じます。

しかし、復興途上の今、震災直後には予想もなかった問題も多く、これに対して支援をいただきたくすることが必要で、この「温度差」の解消のため、苦難を共にしている私たち被災市民の手によって被災体験を語り、国や全国の皆さまの理解を求めていかなければならないと思えます。

私も、支援していただいたお礼と共に、「温度差」をなくすよう、復興がいかに大変かということ、国の支援がなければ復興はできないということなどを全国各地に訴え続けていこうと思っています。

芦屋市長 北村春江

後記 その後の情報によれば不交付団体三市のうち、西宮市は市税収入が大幅に減少したため、平成八年度から交付団体に、宝塚市もその可能性が高いとのことでした。

# ごあんない REPORT

## おしらせ

【第34回高齢者会食懇談会】  
●日時…7月4日（木）正午～●会場…老人福祉会館●対象…市内在住の70歳以上のかた●会費…500円●定員…先着50人●申し込み…6月19日（水）から社会福祉協議会（☎32-7530）へ

【道路づくりにあなたの提案を】  
建設省の諮問機関である道路審議会では、「21世紀のみちを考える委員会」を設け、これからの道路づくりについて意見・提案を募集しています。提案方法などを紹介した「キックオフ・レポート」を希望者に差し上げます。  
問い合わせは、建設省近畿地方建設局阪神国道工事事務所（☎32-2151）へ。

【小学生レクリエーションキャンプ 自然まるごと'96 in 丹波】  
●日時…8月1日（木）～8月3日（土）2泊3日●場所…丹波少年自然の家●対象…市内在住・在学の小学4～6年生、中学1～3年生●定員…50人（抽選）●参加費…3500円●申し込み…はがきに「レクリエーションキャンプ」と、住所、氏名、学校名、学年、性別、保護者名、電話番号を記入し、6月28日（金）＜必着＞までに体育館・青少年センター・青少年育成係（川西町15-3、☎22-0358）へ

【歴史教養講座】  
●日時…6月29日（土）14時～15時30分●会場…市民センター別館講義室●テーマ…「考古学からみた地震跡」（祭本敦士氏）●受講料…無料●申し込み…はがきで6月24日（月）＜必着＞までに美術博物館（伊勢町12-25、☎8-5432）へ

【税務職員募集】  
●受験資格…昭和51年4月2日～54年4月1日生まれの人●申込期間…6月26日（水）～7月3日（水）●問い合わせ…芦屋税務署総務課（☎31-2131）

【食中毒が多発する季節です】  
食中毒を防ぐため次のことに注意しましょう。①食品は品質をよく見て買う②購入した食品を保存するときは、すばやく冷蔵10℃以下で③冷蔵庫は容量の70％以下で使用する④調理には十分手洗いや消毒をする⑤調理は十分加熱し、調理から喫食まで迅速に⑥残った食品は翌日回しにしない⑦台所にネズミ、ゴキブリ、ハエや動物を近づけない  
問い合わせは、芦屋保健所（☎32-0707）へ。

毎月20日は「阪神地域ノーマイカーデー」

## 9CH 広報チャンネル番組ガイド

放送開始	6/16（10:00～）～6/30		
	A	B	C
6:00			
9:00	00分 あしやNOW（*） 15分 フレッシュレポート（*）	00分 市民リポーター企画（*） 「車いすでまちを歩こう」	00分 ニッポンみたま
12:00	30分 芦屋川の源流を訪ねて みんなであたお（*） 「潮見幼稚園」	20分 健康ホップ・ステップ 30分 花と緑のクリニック 「ベチュニアの差し芽」	
15:00	30分 広報カメラ撮りっさり 50分 広報放送 （ゴミ、救急当番医）	50分 ナレーション付き文字放送 （お知らせ、震災関連情報）	30分 ひょうごチャンネル （月曜日毎に内容更新）
21:00	■日・月・木…ABC、火・金…CAB、水・土…BCA、の順に、午前6時から3時間サイクルで放映しています。番組内容などは変更になる場合もありますのでご了承ください。（*）印の番組はビデオの貸し出しが可能です。		

広報チャンネルに関する問い合わせ 広報課☎38-2006/CATV加入に関する問い合わせ CCA ☎0120-181-344

## 中小企業融資

芦屋市中小企業融資制度 経済課商工観光係 ☎38-2033

- ①中小企業融資制度
  - 運転資金  
貸付限度額…800万円 貸付期間…60カ月以内 利率…年利2.8%  
返済方法…元金均等分割払い
  - 設備資金  
貸付限度額…1000万円 貸付期間…84カ月以内 利率…年利2.8%  
返済方法…元利均等分割払い、6カ月据置可
  - 小規模事業資金融資制度
    - 小規模事業資金 ○無担保無保証人資金  
貸付限度額…750万円 貸付期間…60カ月以内  
貸付利率…年利2.6%  
返済方法…元金均等分割払い
  - 近代化資金融資制度
    - 商業近代化資金  
貸付限度額…1500万円 貸付期間…120カ月以内  
貸付利率…年利2.6%  
返済方法…元金均等分割払い 1年据置可

- 保証人および担保
  - ・1人以上の連帯保証人が必要
  - ・保証協会の保証付き（必要により有担保）  
ただし、無担保無保証人資金（注）の場合は、連帯保証人および担保不要
- 申し込み資格 次のすべての条件を満たすこと
  - ・市内で6カ月（無担保無保証人資金・近代化資金は1年）以上同一の事業を営み、市税を滞納していない中小企業者であること
  - ・兵庫県信用保証協会の保証を受けることができる中小企業者であること
- \*融資の対象とならない業種もありますので、詳しくはお問い合わせください

- （注）無担保無保証人資金  
連帯保証人が得にくいかたで、次のすべての条件に該当する場合、利用できます。融資額200万円以下については保証料は市が負担します。
  - 保証協会の保証残高がないこと
  - 常時使用する従業員が20人（商業・サービス業は5人）以内の個人事業者または法人
  - 過去1年間において納期の到来した市民税の所得割を完納していること（今年度分と前年度分が必要）

芦屋市商業共同施設補助金 経済課商工観光係 ☎38-2033

- 市内の市場・商店街で営業する人で組織する団体が、共同施設を設置または改修する場合、設置または改修費用の一部を補助します。
- 補助対象施設  
共同装飾、街路灯、アーケード、アーチ、モニュメント、テント、共用部分の通路、駐車場、駐輪場、共同冷暖房設備、防火設備、放送設備、休憩所、共同倉庫、共同便所、団体の事務所
- 補助金額  
①補助対象経費（市で査定した額）が1000万円以下の場合  
通常：補助対象経費×0.3  
阪神・淡路大震災で被災した団体：補助対象経費×0.5  
②補助対象経費（市で査定した額）が1000万円を超える場合  
通常：1000万円を超える額×0.15+300万円  
阪神・淡路大震災で被災した団体：1000万円を超える額×0.25+500万円
- ③補助限度額  
通常：500万円 阪神・淡路大震災で被災した団体：750万円  
※阪神・淡路大震災で被災した団体の適用は、平成13年3月31日まで

# 融資・給付一覧

## 震災関連

## 住宅・宅地

芦屋市災害復興住宅特別融資制度 住宅課 ☎38-2061

- 申込み資格
  - ①阪神・淡路大震災の被災者で、市内に自らの住宅を、建設・購入または改良する人
  - ②市県民税・固定資産税（納税義務のある人）を完納している人
  - ③取扱金融機関の定める融資条件に適合する人
  - ④最終償還時の年齢が75歳未満で、申し込み時に金融機関の指定する生命保険に加入できる人  
ただし、金融機関により取り扱いに違いがあります。
- 金融機関の融資条件
  - ①返済方法 元利均等月賦償還（ボーナス併用可）
  - ②償還月額（年間収入額の40％以内）×12分の1（年収400万円以下の場合は25％～35％以内）
  - ③融資実行時期 原則として、抵当権設定登記がすべて完了した後
  - ④担保 当該物件（土地を含む）に抵当権を設定します
  - ⑤保証 指定する保証会社の保証が必要です
  - ⑥火災保険 指定する保険に加入していただきます（質権を設定します）
  - ⑦生命保険 指定する保険に加入していただきます
  - 受付期間 平成9年3月31日まで
  - 受付時間 月曜日～金曜日（祝日を除く）午前9時～正午、午後1時～5時

芦屋市既存市街地宅地防災工事資金融資斡旋制度 開発指導課 ☎38-2071

芦屋浜の液状化やがけ崩れ、土砂の流出等の被害を受けた既存宅地の所有者が、防災工事を行うにあたり住宅金融公庫から融資を受けた場合、その工事資金の不足分について、金融機関へ融資のあっせんを行う制度です。

- あっせん申し込みができる人 次のすべての条件を満たすこと
  - 1 自らの用に供するため、既存宅地の防災工事を行うかた。
  - 2 急傾斜地等について県知事から勧告または改善命令を受けているかたで当該勧告を受けた日から2年以内または当該命令を受けた日から1年内のもの
  - 3 液状化被害を受けたかたで、液状化被害を受けた日から2年以内のもの
  - 4 住宅金融公庫の災害復興宅地資金融資および宅地防災資金融資を受けることができるかたであって、同融資の申し込みを行ったかた
  - 5 融資金の償還・利息の支払いについて、十分な支払い能力を有するかた
  - 6 市税を滞納していないかた
  - 7 金融機関の融資基準に適合するかた
- 申し込みができる工事  
擁壁または排水施設の設置・改造、地盤の沈下を防止するための工事
- 融資あっせん額  
工事費から住宅金融公庫融資額を控除した額で500万円以内（10万円単位）
- 融資条件  
償還期間…15年以内 償還方法…元利均等毎月償還（ボーナス併用可）  
融資利率…年3.0％ その他…各金融機関の融資条件
- 利子補給  
（財）阪神・淡路大震災復興基金より年3.0％、5年間

これらの融資・給付は現在受け付け中です。詳しくは担当課までお問い合わせください。

### 限度額、償還期間、利率、返済方法など

- 新築住宅を購入または建設する場合  
1500万円以内、25年、3.3％、元金3年間据置、借入額600万円以下に対する保証料は市負担、それ以上は自己負担
- 中古住宅を購入する場合  
1000万円以内、20年、3.3％、元金3年間据置、借入額600万円以下に対する保証料は市負担、それ以上は自己負担
- 住宅を改良する場合  
600万円以内、10年、2.5％、元金1年間据置、保証料全額市負担  
注① 融資額は100万円以上融資限度額以内。ただし、総借入額は評価額の80％以内が限度となり、10万円未満は切り捨てとなります。また償還月額によっても限度額の制限があります。  
注② 償還期間中は固定金利です。ただし利率は変更することがあります。

芦屋市被災共同住宅再建支援事業助成制度 開発指導課 ☎38-2071

民間共同住宅で、共同でその再建を図ろうとしているものの合意形成を支援するため、再建事業の着手までに必要な調査費用などの一部を助成します。（この制度は、平成10年3月31日まで有効です。）

- 助成の対象となる団体 次のすべての条件を満たすこと
  - 1 建て替えの対象となる共同住宅の区分所有者または震災の日の前日に区分所有者であった人の3分の2以上（かつ10人以上）で構成されている団体であり、規約を備えていること
  - 2 団体の活動内容および成果をその構成員全員に周知する体制を備えていること
- 助成の対象となる再建事業 次のすべての条件を満たすこと
  - 1 市に全壊または半壊と判定された共同住宅であり、再建事業の敷地面積が500㎡以上あること
  - 2 次に挙げる基準を備えた建築物であること  
・階数が3以上である ・耐火建築物である ・風俗営業、風俗関連営業でないもの ・幅員6 m以上の道路に4 m以上接していること ・近隣の環境に配慮し、良好な景観形成と一体となった建築物の計画を進めていること
- 助成対象経費  
概略設計のための設計条件検討費、概略設計計画費、周辺影響基本調査費概略資金計画費など
- 助成金  
助成対象経費×3分の1 限度額200万円  
※なお、国・県の制度を利用しますと、400万円まで助成されます。

## 義援金・援護金（福祉・教育）

### 死亡者・行方不明者義援金、住宅損壊見舞金、要援護家庭激励金、被災児童・生徒教育助成金

市役所での申請受け付けは、6月28日（金）で終了します。7月1日（月）からは、兵庫県南部地震災害義援金募集委員会で受け付けをします。申請用紙も7月1日（月）から募集委員会で配布します。これまでの各市ごとの用紙は使えなくなりますのでご注意ください。

兵庫県南部地震災害義援金募集委員会事務局 神戸市中央区下山手通5-6-22、日本赤十字社兵庫支部内 ☎078-362-4560

金額の単位：万円				
区分	対象者	金額	開始日	
死亡者・行方不明者	義	震災による死亡者・行方不明者の遺族等	10	7年2月27日
	義	震災により住居が全壊・全壊・半壊・半壊した世帯	10	7年2月27日
住宅損壊見舞金	援	震災により住居が全壊・全壊した世帯	10	7年2月27日
		震災により住居が半壊・半壊した世帯	5	7年2月27日
重傷者見舞金	義援	震災による負傷で1ヶ月以上の治療を要した人	5	7年5月22日
		〃	1	7年5月22日
要援護家庭激励金	義	・震災時に胎児であって、その父親が震災で亡くなって母子家庭となった世帯		8年5月1日
		震災により住居が全壊・半壊・半壊した人で ・震災当日に80歳以上のひとり暮らし老人 ・震災当日に在宅老人介護手当の受給者がいた世帯 ・母子または父子世帯（子とは昭和51年4月2日～平成7年1月17日に生まれた人） ・両親のいない児童（児童とは昭和51年4月2日～平成7年1月17日に生まれた人） ・震災当日に1～2級の身体障害者手帳の交付を受けていた人、震災により1～2級の身体障害者手帳の交付を受けることになった人 ・震災当日にA判定の療育手帳の交付を受けていた人 ・震災当日に1級の特別障害証明書等の交付を受けていた人 ・生活保護法により震災当日または以降6カ月以内に保護認定を受けた世帯 ・震災当日に特定疾患患者であった人 ・震災当日に特級～2級の公害認定患者であった人 ・震災当日に認定書等の交付を受けていた原爆被爆者	30	7年5月22日
被災児童・生徒教育助成金	義	震災により住居が全壊・全壊・半壊・半壊の被災を受けた児童および生徒のいる世帯 <新入生助成> 保育園児 ①平成7年1月18日～3月31日の新入園児 ②平成7年度中の新入園児童 幼小中学生 平成7年度に第1学年に新入園学した児童生徒 <高校生教科書助成> 平成7年4月2日現在18歳未満で高校在学の生徒	保1 幼1 小2 中5 高5 教2	7年8月23日

住宅助成、被災児童特別教育資金 保健福祉部総務課援護係 ☎38-2041

引き続き、本市での受け付けを継続します。事務整理のため、7～8月の申請分の支給は9月以降になります。

金額の単位：万円			
区分	対象者	金額	
住宅助成	義	震災により住居が全壊・全壊・半壊・半壊した世帯で ・持ち家の修繕に200万円以上の経費を要した世帯 ・震災後、民間賃貸住宅に入居した世帯 ・震災後、持ち家を新築又は購入のため200万円以上を支出した世帯 ・所得が1000万円を超える世帯員のある世帯は支給できません。	30
		被災児童特別教育資金	義

区分欄の義＝義援金、援＝援護金

## 寺本郁子ソプラノリサイタル

—貴志康一の歌曲を歌う— ミュージアムコンサート


7月12日（金）午後7時開演 / 美術博物館ホール

目 貴志康一：かごかき、天の原、赤いかんざしほか  
・ドビュッシー：「ベルガマスク組曲」より 月の光  
・ショパン：ノクターン変ホ長調 Op. 9. No. 2ほか  
ソプラノ＝寺本郁子 ピアノ＝ケネス・スミス

出演者 その他 入場無料（要整理券）、定員200人

申し込み 往復はがきに住所、氏名、年齢を記入し（1枚で2人分まで明記）、7月1日（必着）までに下記へ。多数の時は抽選します。当選されたかたには、整理券を7月8日までに送ります。

問い合わせ 美術博物館 伊勢町12-25 ☎38-5432



## 福祉講演会

### 介護保険を考える

現在最も関心が高まっている「介護保険」を取りあげ、早くから実施・実行を唱えておられた岡本祐三先生を迎えて講演会を実施します。多数ご参加ください。

日時 6月24日（月）午後1時30分～3時30分  
会場 市民センター401室  
講師 神戸市看護大学教授 岡本祐三氏  
参加費 無料

問い合わせ 高齢福祉課 ☎38-2044  
芦屋ハートフル福祉公社 ☎38-3122

## こちら消費生活センターです

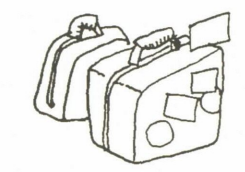
経済課内☎38-2034

海外旅行が身近になり、年間千四百万人が海外に出かけています。それに伴い、トラブルも増加しています。今まではトラブルがあった場合、業者と旅行者が話し合い、ケース・バイ・ケースで解決していましたが、四月上旬に新旅行業法が施行され、補償制度が明文で定められました。大きな変更点の一つとして、「標準旅行業約款」に「旅程保証制度」が付け加えられました。

バック旅行、旅行代理店などが企画する主催旅行の場合、契約書面にある内容から重要な変更が生じたら、旅行社に落度がなく、客からの請求がなくても、旅行社から変更補償金が支払われる、というものです。例えば、ホテルと明記されているのに、ホテル側の過失でオーバークッキング（二重予約されて宿泊できなかったり、乗るはずの飛行機に乗りできなかった場合など、規定の補償金が支払われます。パンフレットの裏面や契約時に渡された旅行書面に「標準旅行約款」が書かれているので、よく読んで確認しておくことがトラブルを防ぐ上で大切なことです。

### 新旅行業法が施行 補償制度が明文化

海外旅行が身近になり、年間千四百万人が海外に出かけています。それに伴い、トラブルも増加しています。今まではトラブルがあった場合、業者と旅行者が話し合い、ケース・バイ・ケースで解決していましたが、四月上旬に新旅行業法が施行され、補償制度が明文で定められました。大きな変更点の一つとして、「標準旅行業約款」に「旅程保証制度」が付け加えられました。



## 奏でられた“地球交響曲”

—同じ日にアースデイ八戸'96—

「八戸市民から贈られた“ガイアシンフォニー（2）”を見る会」は、5月25日、浜風小学校体育館で開催され、400人の市民が集いました。参加者は、映像を通して伝わってくる自然と人間の息吹、そしてわざわざ弘前から来芦された出演者の佐藤初女さんの講演に触れて、心洗われる思いを共有したのです。

1500万年前、既に人間と同じレベルの頭脳を持ち、500万年前からの人類誕生・進化を見守って来たイルカ、そのイルカと仲間になって、素潜りで海底に瞑想するジャック・マイヨール。宇宙人との交信をずっと後の時代に託して、メッセージを発信し続けるフランク・ドレイク。無限の利他心、他者への慈しみ、そして魂の転生を説くダライ・ラマ。

この鑑賞会は、震災時芦屋に大救援活動を展開した青森県八戸市の市民自治創造グループ「八戸コミュニティボード」の心遣いによって、実現しました。

今年1月17日、震災1周年交流会（「広報あしや」3月15日号教育のページ参照）で芦屋を再訪した代表団はそのすぐ後にこの映画に出会い、芦屋の人たちにも見てほしいと思い立ち、八戸市民のカンパによってプレゼントしてくれました。そして芦屋市民有志によって上映会が実現したこの日、八戸では「アースデイ八戸'96」が



浜風小学校体育館で

開催され、真心でつながる両市に「ガイアシンフォニー（地球交響曲）」が響きわたったのでした。

## ご寄付ありがとうございました

阪神・淡路大震災後、教育の復旧・復興のため、次のとおり寄付をいただきました。（団体からいただいた寄付の一部については、既に広報紙に掲載しているため省略しています。）

<敬称略>

●3万円、山内万喜子他●17万2724円、矢内浩介●10万円、上尾市民●10万円、古賀義雄他●100万円、稲畑汀子●3万円、松浦多栄子●7万円、東京都稲城市俳句会●10万円、藤村敬三他●1万円、藤井千春●5万円、伊澤直樹●1万円、松下健次●2万円、地主美一●7万円、松井直行他●5000円、小作寛●5000円、真野麻美他●8万972円、澤昌平●200万円、JOC、IOC●178万円、MARCH OF THE MUSIC実行委員会●10万円、松本信次●25万円、山本豊●6万4000円、甲府市立湯田小学校児童他●8万4006円、市川市立信篤小学校児童会●15万4100円、世田谷区立桜丘小学校児童会●100万円、(株)東村徳太郎商店●3万円、仲谷良子●26万8820円、ロンドン補習授業校アクトン校舎●70万円、チャリティコンサート実行委員会●11万3000円、駅西商店街●6万2100円、恵庭市農業協同組合●50万円、溝口祺子●100万円、(社)日本伝統俳句協会●72万8642円、藤井慶子●35万4495円、文化振興財団●50万円、メナード美術館●2万円、仲田菊代●3万円、萬野尊昭●2万円、大森妙子●1万円、内田芳孝●5万円、澤本徳美●2万4000円、ジェフリー・ギルバート●42万2500円、(株)新潮社●10万円、村上春樹●10万円、大森一樹●30万円、荒井玲子●5000万円、匿名●200万円、芦屋カンツリー倶楽部

## たくましくのびやかな 心と体を

学校園では、健康診断や小運動会・修学旅行・自然学校等の行事が行われ、子どもたちは友だちや自分の成長を見つけ、ともに喜びあっています。



山手幼稚園

五月十八日（土）、潮見小

情でした。どちらの幼稚園でも、準備や後かたづけ、ゴールテープを持つ係等を年長の子どもたちが、みんなで力を合わせてやっています。汗をかきながら、真剣そのものという表情でした。

学校では、児童会が中心になって、校内オリエンテーリングをしました。体育館では、フリースロー・リン

高学年と低学年がペアになって、仲良くまわっていました。カン積みチェックポイントでは「よし、がんばったから合格」と先生に言われ、真剣だった顔をパッとほころばせて、大喜びで駆け回った子どもの姿もありました。

特に人気があったチェックポイントは、校長先生と握手する校長室でした。校長室から出てきた子どもたちは、「おもしろかった」と、ちよつとテレっていました。



精道幼稚園（年長）の作品

# E・D・U・C・A・T・I・O・N 教の育 ページ

このページの問い合わせは  
学校教育課(☎38-2087)へ

楽しく元気いっぱい  
がんばろう

晴れわたった青空を泳ぐこいのぼりのように勢いよく運動場をかける園児たち。「足、強いかな」「手、強いかな」「お帽子かぶっているかな」と園長先生がたずねると、元気な「はい」が返ってきます。山手幼稚園では、先生がたの大声援と拍手の中、海賊体操に続いて、かけっこ・玉入れ・リレー・綱引き・障害物走などが行われ、子どもたちは、

全身に力をこめて、がんばっていました。



岩園幼稚園

## 「ありがとう さようなら」

三条小学校 石川 淳

日がたつのは早いもので、5年生がスタートしてから、もう1カ月間が過ぎました。

僕は、この1カ月間、いやそれより前から楽しみにしていた事があります。それは自然学校です。

はじめは少し心配でした。両親と1週間離れる事、そして、ぜんそくのことです。僕は、昔からぜんそくで時々発作が出ます。しかし、そんな不安な気持ちを吹き飛ばしてくれたのは、「健康の郷」の人たちです。僕たちが到着すると笑顔で歓迎してくれました。

僕がこの1週間印象に残った事の一つは、まず土器づくりです。初めての経験ですごく難しかったです。ふだん何気なく使っている湯飲み・茶碗には、その職人さん達の気持ちが一つ一つこめられている、そういう実感がしました。

それから竹細工、これは、2本の竹から楽しい笛を作り上げることができました。そして、飯ごう炊さん。これは、電気力を使わず、まきを燃やして米を炊き、カレーを作るということです。それから…、たくさんありますが、一番、思い出深いのは、最後の夜のキャンプファイヤーです。各班のスタンプは、とてもゆかいました。でも、もうすぐお別れだと思うと、何だか悲しい気がしました。

最後の日は、ぐっすり眠れませんでした。指導員の人たちや「健康の郷」の人たちにもっともっといろいろなことを教わりたかったからです。

この1週間、本当に良い体験をさせてもらいました。僕たちの先頭に立って、まとめていただいた「健康の郷」のみなさん、指導員の皆さんや先生がた、ありがとうございました。

この自然学校という一生の記念を僕の心のアルバムに大切にしまっておきたいです。

## 先生 毛虫や！

精道幼稚園の松毛虫がテラスの天井をゆっくり歩いています。子どもたちがすぐに見つけて、「先生、毛虫や」「毛虫が体をこうやって動いている」とマネして見せる園児たちの気持ちにこたえて、先生は「毛虫のきかんしゃ」を歌ってくださいました。

園児たちもすぐに覚えて、園舎の中でも外でも、きかんしゃになって歌いだしました。歌いながら、粘土で毛虫を作りました。毛虫の毛は、つまようじで、ピンピン。体の色は、虹のように輝いています。顔は、園児のようにかわいかったです。そして、おいしいそうなイチゴも作りました。